

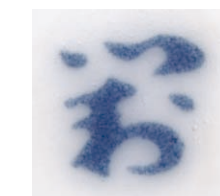
# 有田焼シリーズ

古くから伝わる伝統技法が、エクステリア商品へと生まれ変わりました。

## 白磁に色鮮やかな絵柄を施した逸品



窯元の岩尾對山窯の銘印



有田の古窯を継承し、現代感覚を器に飾る有田の窯元（岩尾對山窯）にて製作しています。

上記の銘印は有田焼サイン・有田焼パネルの側面に記されており、正式な有田の窯元で製作されているという証明となります。類似品にご注意ください。

PEU018G



有田焼シリーズのサイン・パネルは、佐賀県の有田の窯元で製作したものです。酸化コバルトを主成分とした「呉須」という彩料を用い、落ち着いたコバルトブルーの発色を再現しました。また焼成には、柔らかな色合いに仕上げるイングレース技法を用いました。約1300度の高温で焼成し釉の中に絵柄を溶け込ませることで、絵柄の劣化や経年変化に強く、優れた耐候性を保ち続けます。

PEU005G



PEU013G

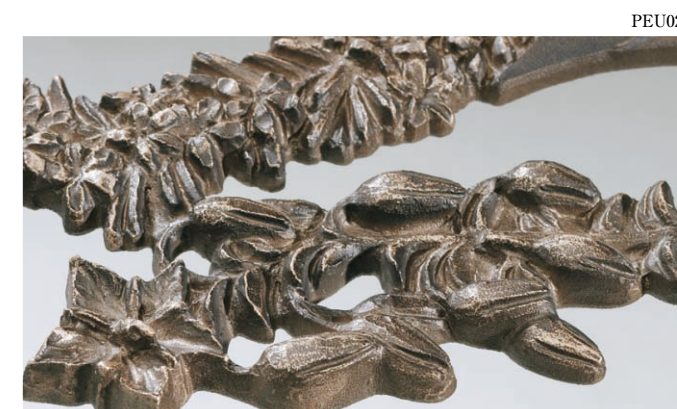


PEU009G

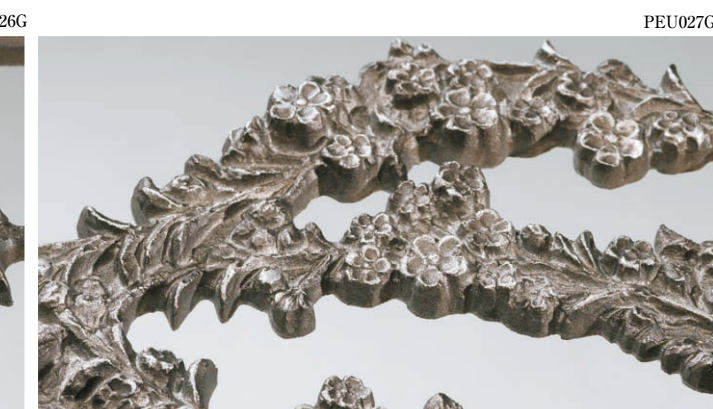


※サインは名入れ加工をした上で焼成する、受注生産品です。

## 京都の伝統技法を用いた鋳物を採用



ラベンダー



藤

機能パネルに採用した鋳物は、1100年ものあいだ京都で受け継がれ、磨き上げられてきた原型・鋳造技術を通し、現代に具現化したものです。芸術やデザインを理解し、新しい時代のものづくりを志す職人が、現代のエクステリアにふさわしい「新しいかたち」を造り上げました。彫が深く精巧な仕上がりで、いつまでも永くお楽しみいただけます。

PEU023G



ラベンダー

PEU022G



藤

# 有田焼シリーズ

有田焼の美しさと耐候性を備え、エントランスを彩るサインプレート

PEU024G

